

全体	24
個別	05-01

平成30年度 [福 祉 保 険 部] 目標の成果

課 名	福 祉 課
-----	-------

区分	項 目	高齢者の生きがいの創出	
1	【 内 容 】 ・シルバー人材センター	<p>高齢者が地域社会の担い手として活躍し、生きがいの充実や生活の安定を図ることを目的として、全島組織化の推進を図ります。</p> <p>【 指 標 】 ・シルバー人材センター 市内全域での会員の確保を図り、シルバー人材センター会員の基礎教育の研修を実施します。また、厳原町から美津島町まで活動エリアを拡大します。</p>	
組織目標			
2	・シルバー人材センター ・会員の拡大 会員数が62名から127名に増加しました。 ・研修会の実施 平成31年2月7日（上対馬会場） 参加者72名 平成31年2月8日（厳原会場） 参加者59名 ・活動エリアの拡大 活動エリアの拡大を図りましたが、美津島町全域での活動には至りませんでした。	実績（成果）	
3	○	<p>シルバー人材センターの全島組織化に向けて会員の確保の取り組みを進めた結果、各地区において偏りはあるものの会員数が62名から127名に倍増しました。また、市内2カ所において実務研修会を行ったところ131名の参加があり、市民への周知、センターの必要性の理解促進について一定の成果が得られました。</p> <p>業務範囲の拡大については、事務局体制の整備、機材整備の遅れにより思うような拡大には、つなげることができませんでした。</p>	評価
4	対馬市全域での業務拡大に向けて、事務局体制の整備を行い、会員数の増加、全島的な活動につなげていきたいと考えています。 将来的には、一般社団法人の設立を経て、公益社団法人への移行を目指します。	今後の展開	

全体	25
個別	05-02

平成30年度 [福 祉 保 険 部] 目標の成果

課 名	こども未来課
-----	--------

区分	項 目	入所保留（待機）児童の解消
1	【 内 容 】 保育所への需要は年々増加傾向にあり、今後もこの傾向は継続すると考えられ、保育室等の面積要件や慢性的な保育士不足に起因する入所保留（待機）児童の解消を図り、子育てしやすい環境を整備します。 親愛こども園 } 計4名（第1・第2入園希望併記のため） 巖原南保育園 【 指 標 】 ・ 全ての入所保留（待機）児童の解消	組織目標
2	年度途中で入所希望が重なり、巖原町、美津島町管内において最大15名の入所保留（待機）児童が発生する結果となりました。	実績（成果）
3	共働き家庭の増加や地域情勢の変動などにより、保育所への需要が増えつつある中で、保育士の配置、保育室等の面積要件など早急に対応することが困難な状況もあり後手に回っている状況ですが、可能な限り入所に向けた対応に努めました。	評価 △
4	慢性的な保育士不足の解消のため、現在行っているCATV、広報等による周知を継続しつつ、さらに近隣保育所の統合による認定こども園への移行検討や、地域情勢の把握による保育所の配置計画の見直し検討を含めあらゆる方策の検討を行い実行に向けた取り組みを行います。	今後の展開